

# 被災地支援活動報告会 in 釧路

北海道では2018年に発生した胆振東部地震の支援活動が今なお行われていますが、近年は台風による災害も全国各地で増加傾向にあります。

北の国災害サポートチームでは、培った経験を北海道外につなげる道外支援の活動にも取り組んでおり、被災地域での支援のほか、現地で活動する団体のバックオフィスをリモートで支えるなど、各幹事団体の特性を生かした活動を展開しています。

今回は、本年発生した令和2年7月豪雨にて被災した熊本県で支援にあたった当会スタッフの活動報告を中心に、災害時に支援活動を行う機関・団体間での意見交換会を実施します。



参加費無料

**日時** 2020年11月24日（火）18時30分～20時30分

**会場** 釧路市生涯学習センター「まなぼっと幣舞」6階601号室  
(釧路市幣舞町4-28)

**参加方法** 会場での参加 または オンラインでの参加  
※お申し込みの際にいずれかをご選択ください。

**参加対象** 行政職員、社会福祉協議会職員、  
災害時に支援活動を行うNPOや企業に所属する方

**定員** 会場・オンライン各20名

## 報告者

石狩思いやりの心届け隊  
(北の国災害サポートチーム幹事団体)

隊長 熊谷 雅之



## お申し込み

- 北の国災害サポートチームWebサイトのエントリーフォームよりお申込みください。
- オンライン参加の方へは、11月22日（日）までにミーティングIDとパスワードをメールでお知らせします。
- 申込締切：11月18日（水）



北の国災害サポートチーム

検索

この意見交換会は、休眠預金制度を活用した「広域・分散型災害支援ネットワーク構築事業～広域災害に対応する全国モデルへの展開～」事業の一環として実施します。

主催：北の国災害サポートチーム

# 北の国災害サポートチーム（きたサポ）とは

災害時に支援活動を行っている北海道内の支援団体が集まり、2019年10月に結成しました。

災害対策基本法の基本理念に則り、国の防災基本計画に規定される中間支援組織としての役割を担い、三者連携と多様な支援機関による情報共有の場の構築を進め、北海道内の災害時の被災者支援活動の環境整備を図ること、またその活動を通じて培った経験や知見を北海道内外の支援活動に貢献することを目的としています。



## 1. 北海道内の災害時における活動

- ①NPO等民間団体・行政・社会福祉協議会の情報共有の場づくり
- ②北海道内外のNPO等民間団体同士の連携調整
- ③NPO等民間団体の活動サポート

## 2. 北海道外の災害時における活動

- ①培った経験を北海道外につなげる活動（道外支援）
- ②北海道内外の被災地をつなぐ活動（恩送り）

## 3. 平時における活動

- ①三者連携の構築・促進のための体制構築
- ②災害支援従事者への研修活動
- ③調査研究・政策提言
- ④被災者支援のあり方に関する普及・啓発



きたサポ協会員募集中！  
Webサイトより登録可能です

お問い合わせ先

### 北の国災害サポートチーム（担当：定森）

〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園201号室  
特定非営利活動法人北海道NPOサポートセンター内  
TEL：011-200-0973 FAX：011-200-0974 E-mail：kitasapo.saigai@gmail.com

道東地区担当

### ひがし北海道市民防災サポート（担当：辻川）

〒084-0923 釧路市鶴野東1丁目13番8号  
TEL：0154-65-6541 FAX：0154-51-5830 E-mail：info@ecsd.jp

**きたサポ**  
北の国災害サポートチーム